

生活体験文

2月の「総合的な探究の時間」では、これまでの学校生活をふり返り、生活体験文としてまとめました。生活体験文は、定時制高校で学ぶ自分たちの現在の生活の現実を見つめ、過去を振り返ることで今後より良く生きて行こうとするためのきっかけとするものです。

生徒たちは、この1年間の取組を省みて、自身の変化・成長、考えや思いを文章で表現しました。また、周りの人たちとの人間関係を踏まえ、今後の学校生活や社会でどのように生活していくかという目標も書きました。

